

土地有償譲渡届出書

令和 年 月 日

(あて先)

羽生市長

譲り渡そうとする者	住所	(348-8601) (TEL 048 - 561 - 1121) 羽生市東〇〇—〇—〇
	氏名	埼玉 太郎

公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づき、下記により、届け出ます。

記

1 譲り渡そうとする相手方に関する事項

譲り渡そうとする相手方	住所	羽生市南〇—〇—〇
	氏名	〇〇〇株式会社 代表取締役 羽生 一郎

2 土地に関する事項

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
羽生市 東〇—〇—〇	宅地	m ² 500	抵当権	極度額 100万円	抵当権者 〇〇銀行 さいたま市〇〇—〇〇

3 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該工作物に存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
羽生市 東〇—〇—〇	店舗	木造 平屋	m ² 250	△△有限公司 羽生市〇〇—〇	なし		

4 譲渡予定価額に関する事項

	土地	建築物その他の工作物	合計
譲渡予定価額	50,000,000円	20,000,000円	70,000,000円

5 その他参考となるべき事項

備考

- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、土地登記簿に登録された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかっこ書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 譲り渡そうとする者、譲り渡そうとする相手方、土地に存する所有権以外の権利を有する者又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 当該土地が法第4条第1項第1号から第5号までのいずれに該当するかが明らかでない場合には、「その他参考となるべき事項」の項にその内容を記載すること。
- 記載内容が本用紙に収まらず、別紙記載により添付する場合は、本用紙と別紙に割印を押印すること。